

第5期中期目標期間(見込)業務実績報告書

(令和3年度～令和7年度)

(資料編)

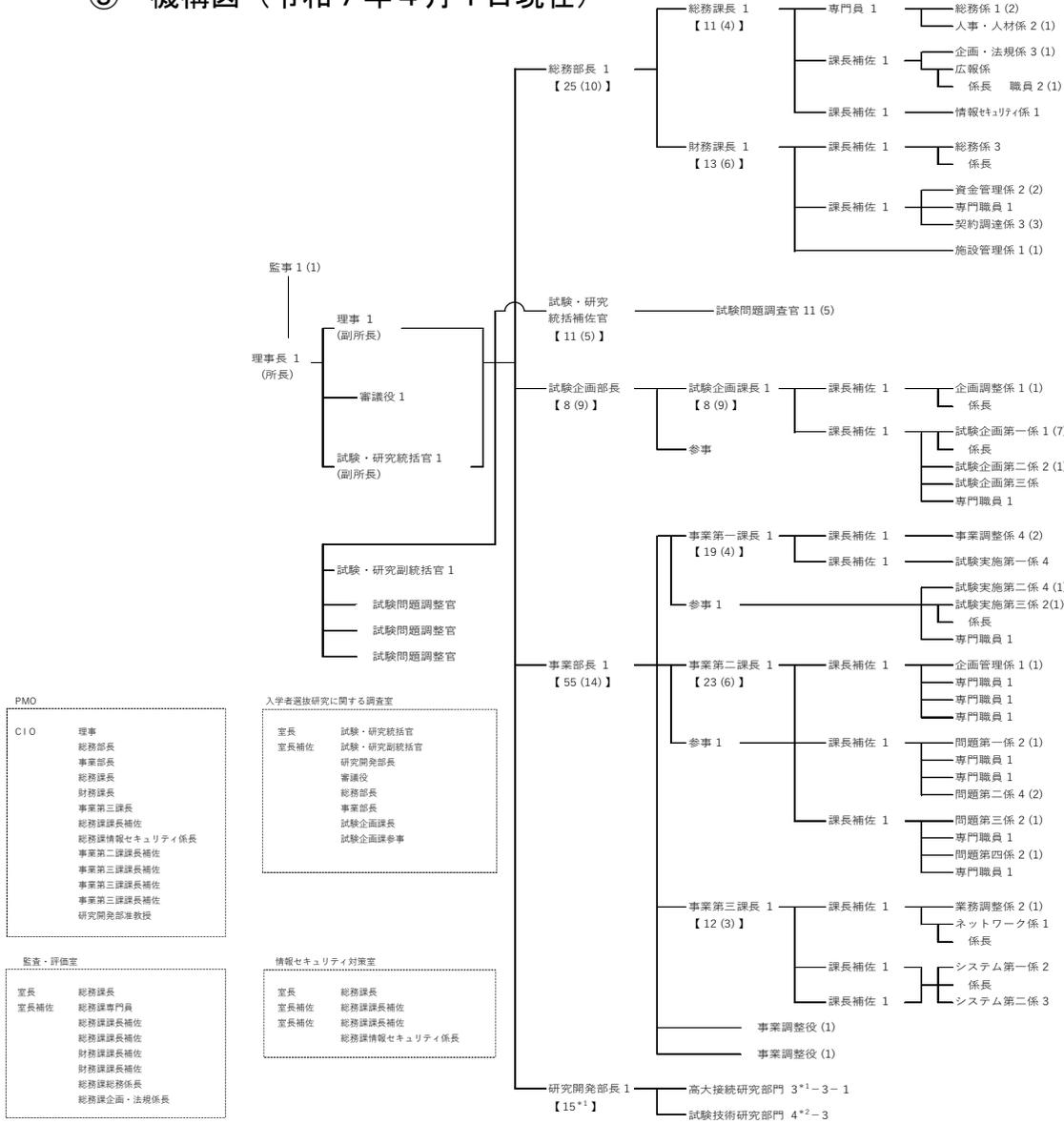
令和7年6月

独立行政法人大学入試センター

目 次

資料 1	機構図	1	資料 14	契約に係る規程類について	17
資料 2	各種委員会の名称・目的・構成等一覧	4	資料 15	契約事務執行・審査体制	18
資料 3 ー①	「問題作成部会委員」問題作成分科会別委員数等一覧（令和 3～6 年度）	6	資料 16	監事監査のチェック体制図	19
資料 3 ー②	「問題作成部会委員」問題作成分科会の別開催日数等一覧（令和 3～6 年度）	6	資料 17	独立行政法人大学入試センターの情報セキュリティ体制	20
資料 4 ー①	「問題点検第一部会委員」問題点検分科会別委員数等一覧（令和 3～6 年度）	7	資料 18	独立行政法人大学入試センター人事基本計画について	21
資料 4 ー②	「問題点検第一部会委員」問題点検分科会別開催日数等一覧（令和 3～6 年度）	7	資料 19	独立行政法人通則法に基づく情報公開実施状況	22
資料 5	大学入学共通テスト 受験者数・平均点の推移（本試験）	8			
資料 6	問題評価・分析委員会委員数等一覧（令和 3～6 年度）	9			
資料 7	大学入学共通テストの試験問題の評価について	10			
資料 8	令和 4～7 年度大学入学共通テスト受験上の配慮許可者数	12			
資料 9	令和 3～6 年度理事長裁量経費研究課題等一覧	13			
資料 10	令和 3～6 年度科学研究費補助金等 採択研究課題等一覧	14			
資料 11	研究成果への評価：学会等からの受賞	15			
資料 12	全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会の概要	16			
資料 13	固定的な経費の削減状況	17			

⑤ 機構図 (令和7年4月1日現在)



(注) 1. ()内は、外数で特定有期雇用職員、特定有期雇用非常勤職員及び非常勤職員を示す。
 2. 研究開発部は、教授―准教授―助教の人数を示す。
 3. *1は、試験・研究副統括官1名を含む。*2は、研究開発部長1名を含む。
 4. []内は、外数で委嘱を示す。
 5. 【 】内は、兼務を示す。
 6. 育児休業者3名は機構図内の人数を含む。
 7. 文部科学省行政実務研修生1名は機構図内に含めていない。

【資料2】

各種委員会の名称・目的・構成等一覧

名 称	目 的	構 成
運営審議会	センターの事業計画その他重要事項について、理事長の諮問に応じて審議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・25人以内（大学の学長・教授、学識経験者、高等学校等関係者） ・年2回程度、各1日
大学入学共通テスト企画委員会	次の事項を調査審議する。 <ul style="list-style-type: none"> ・共通テストの実施計画、出題教科・科目、出題範囲等の基本方針の策定 ・共通テストの実施方法及び情報処理に係る基本方針の策定及びその他重要事項 ・共通テストの受験上の配慮に係る基本方針の策定及びその他重要な事項 ・共通テストの問題作成に係る基本方針の策定及びその他重要な事項 ・その他理事長が必要と認める事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・30人以内〔大学等の教授又は准教授、高等学校等教育関係者、学識経験者、実施方法部会部会長、配慮事項部会部会長、問題作成部会会長及び副部会長、問題点検第一部会長、問題点検第二部会長等〕 ・年4回程度、各1日
実施方法部会	次の事項を調査審議する。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施方法及び情報処理に係る基本方針案の策定 ・実施方法及び情報処理についての企画立案 ・その他理事長が必要と認める事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・25人以内〔大学等の教授又は准教授、高等学校教育関係者、学識経験者、配慮事項部会部会長等〕
配慮事項部会	次の事項を調査審議する。 <ul style="list-style-type: none"> ・受験上の配慮に係る基本方針案の策定 ・受験上の配慮についての企画立案 ・その他理事長が必要と認める事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・25人以内〔大学等の教授又は准教授、特別支援学校等教育関係者、学識経験者、実施方法部会部会長等〕
配慮事項審査分科会	共通テストにおける障害等のある入学志願者からの受験上の配慮申請に係る具体的審査を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・25人以内〔配慮事項部会に属す委員、特別問題作成分科会に属す委員、その他〕
問題作成部会	共通テストの問題作成に係る基本方針案の策定及び共通テストの問題作成等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・800人以内
各科目の問題作成方針分科会	各科目の問題の作成に係る基本方針案の策定及び点検	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回程度、各2日
各科目の問題作成分科会	各科目の問題の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・460～700人程度〔教科・科目別22～29部会×各部会6～52人程度（大学関係者、高等学校関係者）〕 ・年15回程度、各3日
各科目の問題作成方針分科会（高等学校等関係者）	試験問題の難易度及び出題範囲に関し、専門的立場から点検を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・60人程度〔各科目2～4人程度〕（高等学校等関係者） ・年2回程度、各3日
問題点検第一部会	問題作成部会が作成した共通テストの問題について、その構成、内容、解答及び用字用語等の点検、照合を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・160人程度〔教科・科目別19～20部会×8人程度〕 ・年6回程度、各3日
問題点検第二部会	問題作成部会が作成した共通テストの問題について、その形式、表現及び各科目間の整合性、重複等を総合的に点検、照合を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・30人以内〔試験・研究統括官、試験研究副統括官、大学等の教授等〕 ・年4回程度、各4日

名 称		目 的	構 成
新教育課程試験問題調査研究特別部会		令和4年度から学年進行により実施される新しい学習指導要領に対応し、令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト以降の試験に関し、問題作成に係る基本方針案の策定に当たり、特に検討が必要な教科・科目について調査研究を行う。	・250人以内〔試験・研究統括官、試験・研究副統括官、問題作成部会の委員又は臨時委員の経験者、教科科目第一委員会の委員又は臨時委員の経験者、大学等の教授又は准教授、学識経験者、その他〕
	各出題教科・科目の研究分科会	出題教科・科目等別に調査研究を行う。	
	C B T活用検討部会	C B T導入に向けた実施方法等に係る基本方針、試験問題作成、試験運用システム及び試験実施体制の在り方等について検討を行う。	・20人以内〔大学等の教授又は准教授、高等学校等教育関係者、学識経験者、その他〕
	得点調整検討部会	調査の対象となる科目、調整を行う場合の調整方法、調整を行う場合の得点差等の具体的事項を検討する。	・15人以内〔学識経験者7人以内、センター教員4人以内、その他〕
大学入学共通テスト問題評価・分析委員会	試験問題の内容、程度、出題方法等について分析・評価する。	・150人程度〔試験・研究統括官、問題作成分科会の各分科会長及び副分科会長（特別問題作成分科会長を除く）〕、高等学校関係者95人以内〕 ・年2回程度、各2日	
得点調整判定委員会	共通テストの結果における得点調整の可否を判定する。	・9人以内〔大学入試センター運営審議会の構成員（現況：国立大学4人、公立大学2人、私立大学2人）〕 ・年1回、1日	
得点調整判定専門委員会	専門的な立場から試験の結果を分析・整理し、得点調整の可否の判定に必要な基礎資料を準備する。	・11人以内（現況：センター教員等4人、学識経験者5人） ・年1回、1日	
全国大学入学者選抜研究連絡協議会企画委員会	全国大学入学者選抜研究連絡協議会の企画実施に係る具体的事項を検討する。	・25人以内 ・年3回、各1日	
財務経営委員会	財務及び経営に関し必要な事項を検討する。	・8人程度〔理事、試験・研究統括官、試験・研究副統括官、試験・研究統括補佐官、部長、その他〕	

【資料3】

①「問題作成部会委員」問題作成分科会別委員数等一覧
(令和3～6年度)

分科会名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
国語	26	26	26	28
地理	26	27	24	14
新地理	-	-	23	34
日本史	25	25	25	23
世界史	26	26	26	25
新歴史	歴史総合	-	0(20)	6(21)
	日本史	-	21	22(13)
	世界史	-	21	21(18)
現代社会	24	24	23	13
倫理	24	22	22	19
政治・経済	21	21	21	21
新公民	公共	-	11	21
	倫理	-	16	24(19)
	政治・経済	-	19	19(18)
数学Ⅰ	20	20	26	26
数学Ⅱ	17	17	25	25
簿記・会計	9	9	9	8
情報・情報関係基礎	20	20	27	32
物理	22	22	22	35
化学	26	26	26	42
生物	21	21	23	31
地学	26	26	26	52
英語	リーディング	23	22	23
	リスニング	19	20	21
ドイツ語	15	15	15	25
フランス語	14	14	14	22
中国語	15	15	15	23
韓国語	15	15	15	18
特別	24	29	33	34
合計	458	462	598	707

* ()内は兼任者数(外数)であり、「合計」欄には計上していない

②「問題作成部会委員」問題作成分科会の別開催日数等一覧
(令和3～6年度)

分科会名	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	回数	日数	回数	日数	回数	日数	回数	日数	
国語	15	64	16	58	15	57	15	60	
地理	15	74	17	77	17	74	10	35	
新地理	-	-	-	-	11	48	29	102	
日本史	13	48	13	43	14	46	9	23	
世界史	14	52	15	56	15	57	10	28	
新歴史	歴史総合	-	-	-	11	21	26	54	
	日本史	-	-	-	11	37	23	67	
	世界史	-	-	-	11	33	24	72	
現代社会	14	60	20	58	14	63	11	27	
倫理	15	63	15	61	15	62	9	28	
政治・経済	15	59	15	56	15	54	8	22	
新公民	公共	-	-	-	15	44	16	49	
	倫理	-	-	-	14	54	23	85	
	政治・経済	-	-	-	12	42	24	81	
数学Ⅰ	17	53	22	58	20	81	21	83	
数学Ⅱ	17	54	23	58	20	76	20	77	
簿記・会計	15	45	17	47	16	48	11	27	
情報・情報関係基礎	15	46	18	51	16	55	34	102	
物理	15	46	19	53	19	55	26	79	
化学	16	70	18	61	18	64	27	94	
生物	15	53	20	54	15	50	24	84	
地学	13	40	16	44	15	46	24	67	
英語	リーディング	12	42	12	44	12	44	13	44
	リスニング	14	44	17	47	17	48	17	48
ドイツ語	13	38	13	38	13	40	25	74	
フランス語	12	40	12	40	12	40	18	62	
中国語	14	42	14	42	14	42	25	78	
韓国語	13	41	14	41	14	41	14	41	
特別	30	79	30	76	30	80	30	91	
合計	332	1,153	376	1,163	441	1,502	566	1,784	

【資料4】

①「問題点検第一部会委員」問題点検分科会別委員数等一覧
(令和3～6年度)

分科会名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
国語	10	10	10	11
地理	7	7	9	8
歴史総合	-	-	0(4)	3(2)
日本史	11	11	11	9
世界史	8	8	8	8
公共・現社・政経〔現社・政経〕	12	12	14	13
公共・倫理〔倫理〕	7	7	11	12
数学	12	12	13	13
簿記・会計	4	4	4	4
情報・情報関係基礎〔情報関係基礎〕	5	5	8	8
物理	9	9	9	9
化学	7	7	7	7
生物	8	8	9	10
地学	10	10	10	10
英語	9	9	9	9
ドイツ語	4	4	4	4
フランス語	4	4	4	4
中国語	6	6	6	6
韓国語	4	4	4	4
採点方法等	12	11	10	12
合計	149	148	160	164

* ()内は兼任者数(外数)であり、「合計」欄には計上していない。

②「問題点検第一部会委員」問題点検分科会別開催日数等一覧
(令和3～6年度)

分科会名	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	回数	日数	回数	日数	回数	日数	回数	日数
国語	6	14	5	13	5	14	6	17
地理	3	15	4	17	5	25	6	26
歴史総合	-	-	-	-	2	5	3	8
日本史	3	9	3	9	3	13	5	15
世界史	4	17	4	18	4	15	6	18
公共・現社・政経〔現社・政経〕	5	21	3	15	5	23	6	23
公共・倫理〔倫理〕	3	15	3	15	4	21	6	23
数学	3	11	3	12	3	14	3	13
簿記・会計	3	9	3	9	3	9	1	3
情報・情報関係基礎〔情報関係基礎〕	4	12	5	15	5	19	6	20
物理	4	10	3	10	3	9	3	11
化学	4	15	4	16	4	14	5	17
生物	5	15	5	15	5	17	6	21
地学	3	9	3	9	3	9	3	11
英語	8	23	4	16	4	17	3	15
ドイツ語	3	9	3	9	3	9	3	13
フランス語	3	5	3	4	3	4	3	7
中国語	3	12	3	12	3	12	3	12
韓国語	3	12	3	12	3	12	3	13
採点方法等	2	11	2	2	2	2	2	3
合計	72	244	66	228	72	263	82	289

【資料5】

大学入学共通テスト 受験者数・平均点の推移（本試験）

● 令和4～6年度共通テスト

教科・科目名		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		受験者数	平均点	受験者数	平均点	受験者数	平均点	
国語	国語	460,966	110.26	445,358	105.74	433,173	116.50	
地理歴史	世界史A	1,408	48.10	1,271	36.32	1,214	42.16	
	世界史B	82,985	65.83	78,185	58.43	75,866	60.28	
	日本史A	2,173	40.97	2,411	45.38	2,452	42.04	
	日本史B	147,300	52.81	137,017	59.75	131,309	56.27	
	地理A	2,187	51.62	2,062	55.19	2,070	55.75	
	地理B	141,375	58.99	139,012	60.46	136,948	65.74	
	現代社会	63,604	60.84	64,676	59.46	71,988	55.94	
公民	倫理	21,843	63.29	19,878	59.02	18,199	56.44	
	政治・経済	45,722	56.77	44,707	50.96	39,482	44.35	
	倫理, 政治・経済	43,831	69.73	45,578	60.59	43,839	61.26	
数	数学①	数学I	5,258	21.89	5,153	37.84	5,346	34.62
		数学I・数学A	357,357	37.96	346,628	55.65	339,152	51.38
	数学②	数学II	4,960	34.41	4,845	37.65	4,499	35.43
		簿記・会計	1,434	51.83	1,408	50.80	1,323	51.84
理	理科①	物理基礎	19,395	30.40	17,978	28.19	17,949	28.72
		化学基礎	100,461	27.73	95,515	29.42	92,894	27.31
		生物基礎	125,498	23.90	119,730	24.66	115,318	31.57
		地学基礎	43,943	35.47	43,070	35.03	43,372	35.56
科	理科②	物理学	148,585	60.72	144,914	63.39	142,525	62.97
		化学	184,028	47.63	182,224	54.01	180,779	54.77
		生物学	58,676	48.81	57,895	48.46	56,596	54.82
		地学	1,350	52.72	1,659	49.85	1,792	56.62
外国語	英語(リーディング)	480,762	61.80	463,985	53.81	449,328	51.54	
	英語(リスニング)	479,039	59.45	461,993	62.35	447,519	67.24	
	ドイツ語	108	124.26	82	123.80	101	130.95	
	フランス語	102	113.74	93	131.72	90	125.36	
	韓国語	599	164.79	735	162.76	781	172.08	
	韓国語	123	144.67	185	158.51	206	145.67	

● 令和7年度共通テスト

教科名	科目名	出題範囲	受験者数	平均点	平均点(注)
国語	国語		437,209	126.67	(63.33)
地理歴史	(100点)	地理総合, 地理探究	125,622	57.48	
		歴史総合, 日本史探究	114,599	56.99	
		歴史総合, 世界史探究	89,273	66.12	
		旧世界史A	167	44.51	
		旧世界史B	7,971	68.20	
		旧日本史A	282	53.95	
		旧日本史B	11,846	68.31	
		旧地理A	288	56.96	
		旧地理B	18,771	61.43	
		地理総合/歴史総合/公共	7,791	47.15	
		地理総合	5,950	21.75	(43.50)
歴史総合	4,005	24.83	(49.66)		
公共	5,477	25.28	(50.56)		
公民	(100点)	公共, 倫理	29,042	58.74	
		公共, 政治・経済	127,120	62.66	
		旧現代社会	3,654	64.96	
		旧倫理	1,749	54.65	
		旧政治・経済	1,944	59.84	
		旧倫理, 旧政治・経済	6,148	62.03	
		地理総合/歴史総合/公共(再掲)	7,791	47.15	
		地理総合	5,950	21.75	(43.50)
		歴史総合	4,005	24.83	(49.66)
		公共	5,477	25.28	(50.56)
		数	(100点)	数学I, 数学A	308,344
数学I	3,090			28.08	
旧数学I・旧数学A	36,274			59.86	
旧数学I	320			32.82	
学	(100点)	数学II, 数学B, 数学C	285,563	51.56	
		旧数学II・旧数学B	32,182	59.42	
		旧数学II	243	30.19	
		旧簿記・会計	31	47.94	
旧情報関係基礎	41	56.88			
理科	(100点)	物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎	135,066	58.95	
		物理基礎	18,379	24.78	(49.56)
		化学基礎	90,939	27.00	(54.00)
		生物基礎	114,388	31.39	(62.78)
		地学基礎	46,285	34.49	(68.98)
物理	144,761	58.86			
化学	183,154	45.34			
生物	57,985	52.21			
地学	2,365	41.64			
外国語	(100点)	英語(リーディング)	453,668	57.69	
		英語(リスニング)	451,864	61.31	
外国語	(200点)	ドイツ語	96	127.24	(63.62)
		フランス語	116	130.59	(65.29)
情報	(100点)	中国語	874	166.02	(83.01)
		韓国語	235	146.91	(73.45)
情報	(100点)	情報I	279,718	69.26	
		旧情報	22,171	72.82	

【資料6】

問題評価・分析委員会委員数等一覧（令和3～令和6年度）

評価すべき試験問題 の科目等	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	自己 点検	外部 評価	自己 点検	外部 評価	自己 点検	外部 評価	自己 点検	外部 評価
分科会長	0(1)	1	0(1)	1	0(1)	1	0(1)	0(1)
国語	2	4	2	4	2	4	2	4
地理総合、地理探究	-	-	-	-	-	-	3	4
「地理総合」	-	-	-	-	-	-		
歴史総合、日本史探究	-	-	-	-	-	-	2	4
歴史総合、世界史探究	-	-	-	-	-	-	2	3
「歴史総合」	-	-	-	-	-	-	4	0(7)
公共、倫理	-	-	-	-	-	-	2(2)	4(4)
公共、政治・経済	-	-	-	-	-	-	3(2)	4(4)
「公共」	-	-	-	-	-	-	2	4
旧世界史A	2	4	2	4	2	4	2	0(3)
旧世界史B								
旧日本史A	2	4	3	4	3	4	2	0(4)
旧日本史B								
旧地理A	2	6	3	6	3	6	2	0(4)
旧地理B								
旧現代社会	2	4	2	4	2	4	2	0(4)
旧倫理	2	4	2	4	2	4	2	0(4)
旧政治・経済	2	4	3	4	3	4	3	0(4)
旧倫理、旧政治・経済	0(4)	0(8)	0(5)	0(8)	0(5)	0(8)	0(5)	0(8)
数学I、数学A	-	-	-	-	-	-	3	4
数学I	-	-	-	-	-	-		
旧数学I・旧数学A	2	4	3	4	3	4		0(4)
旧数学I								

評価すべき試験問題の 科目等	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	自己 点検	外部 評価	自己 点検	外部 評価	自己 点検	外部 評価	自己 点検	外部 評価
数学Ⅱ、数学B、数学C	-	-	-	-	-	-	3	5
旧数学Ⅱ・旧数学B	2	4	3	4	2	4		0(5)
旧数学Ⅱ								
旧簿記・会計	2	2	2	2	2	2	2	2
旧情報関係基礎	2	4	2	4	2	4	0(2)	0(4)
「物理基礎」※	2	4	2	4	2	4	2	4
物理								
「化学基礎」※	2	4	2	4	2	4	2	4
化学								
「生物基礎」※	2	5	2	5	3	5	2	4
生物								
「地学基礎」※	2	4	2	5	2	4	2	4
地学								
英語（リーディング）	2	4	2	4	2	4	2	4
英語（リスニング）	2	4	2	4	2	4	2	4
ドイツ語	2	2	2	2	2	2	2	2
フランス語	2	2	2	2	2	2	2	2
中国語	2	2	2	2	2	2	2	2
韓国語	2	2	2	2	2	2	2	2
情報I	-	-	-	-	-	-	2	4
旧情報	-	-	-	-	-	-	0(2)	0(4)
合計	42	78	47	79	47	78	63	74

*1（ ）内は兼任者数（外数）であり、「合計」欄には計上していない。

*2 「 」は出題範囲を示す。（※印については、令和3～5年度は出題科目）

【資料7】

大学入学共通テストの試験問題の評価について

大学入学共通テストは、「大学への入学志願者を対象に、高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的」とした試験として実施されている。このことに照らし、大学入学共通テスト問題評価・分析委員会（外部評価分科会及び自己点検・分析・評価分科会）は、大学入学共通テストの試験問題について、以下の項目別（8項目）及び総合的観点から適切であったかを、枠内の評定値により4段階で評価した。

評価結果は、次ページのとおりである。

1. 項目別評価

- (1) 問題作成方針を踏まえて、知識の理解の質を問う問題や思考力・判断力・表現力等を発揮して解くことが求められる問題の出題も含め、バランスのとれた出題となっているか（出題のねらい）
- (2) 高等学校学習指導要領の範囲内から出題されており、特定の分野・領域に極端に偏っていないか（出題範囲^{※1}）
- (3) 問題で使用される資料等^{※2}が、特定の教科書に偏っていないか（題材）
- (4) 高等学校における学習の過程を意識した問題の場面設定^{※3}がなされた問題が含まれており、その場面設定が、教科・科目の本質に照らし必然性のある形で出題されているか（問題の場面設定）
- (5) 試験問題の構成（設問数、配点、設問形式等）は適切であるか（問題構成）
- (6) 文章表現・用語は適切であるか（表現・用語）
- (7) 問題の難易度は適正であるか（難易度）
- (8) 得点のちらばりは適正であるか（得点のちらばり）

※1 地理歴史、公民における『地理総合／歴史総合／公共』及び理科における『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することとしているが、ここでは、その中での出題範囲を指すものである

※2 教科書で扱われていない初見の資料等を扱う場合、資料そのものに対する知識を問うのではなく、資料を活用して高等学校で身に付けた知識や思考力等を問うための題材として扱うことを前提としている

※3 授業において生徒が学習する場面や、社会生活や日常生活の中から課題を発見し解決方法を構想する場面、資料やデータ等を基に考察する場面など

2. 総合評価

1. の項目別評価を踏まえて、総合的に評価すると、大学入学共通テストの試験問題として適切であったか

（評定値）

- | | |
|---|------------|
| 4 | あてはまる |
| 3 | ある程度あてはまる |
| 2 | あまりあてはまらない |
| 1 | あてはまらない |

「出題教科・科目別」の本試験における評価結果

科目 (出題範囲)	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会
国語	4	4	4	4	4	4	4	4
地理総合、地理探究	-	-	-	-	-	-	3	4
「地理総合」	-	-	-	-	-	-	4	4
歴史総合、日本史探究	-	-	-	-	-	-	4	4
歴史総合、世界史探究	-	-	-	-	-	-	4	4
「歴史総合」	-	-	-	-	-	-	4	4
公共、倫理	-	-	-	-	-	-	4	4
公共、政治・経済	-	-	-	-	-	-	4	4
「公共」	-	-	-	-	-	-	4	4
旧世界史A	3	3	4	4	4	4	4	4
旧世界史B	3	3	4	4	4	4	4	4
旧日本史A	4	4	4	4	4	4	4	4
旧日本史B	4	4	4	4	4	4	4	4
旧地理A	4	4	4	4	4	4	4	4
旧地理B	4	4	4	4	4	4	4	4
旧現代社会	4	4	4	4	4	4	4	4
旧倫理	4	4	4	4	4	4	4	4
旧政治・経済	4	4	4	4	4	4	4	4
旧倫理、旧政治・経済	4	4	4	4	4	4	4	4
数学I、数学A	-	-	-	-	-	-	4	4
数学I	-	-	-	-	-	-	4	4
旧数学I・旧数学A	3	3	4	4	4	4	4	4
旧数学I	3	3	4	4	4	4	4	4

科目 (出題範囲)	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会	外部評価分科会	自己点検・分析・評価分科会
数学Ⅱ、数学B、数学C	-	-	-	-	-	-	4	4
旧数学Ⅱ・旧数学B	4	4	4	4	4	4	4	4
旧数学Ⅱ	4	4	4	4	4	4	4	4
旧簿記・会計	4	4	4	4	4	4	4	4
旧情報関係基礎	4	4	4	4	4	4	4	4
「物理基礎」	4	4	4	4	4	4	4	4
物理	4	4	4	4	4	4	4	4
「化学基礎」	4	4	4	4	4	4	4	4
化学	3	4	4	4	4	4	3	4
「生物基礎」	4	4	3	4	4	4	4	4
生物	4	4	2	3	4	4	4	4
「地学基礎」	4	4	4	4	4	4	4	4
地学	4	4	4	4	4	4	4	3
英語（リーディング）	4	4	4	4	4	4	4	4
英語（リスニング）	4	4	4	4	4	4	4	4
ドイツ語	4	4	3	4	4	4	3	4
フランス語	4	4	4	4	4	4	4	4
中国語	4	4	4	4	4	4	4	4
韓国語	3	4	3	4	3	4	3	4
情報Ⅰ	-	-	-	-	-	-	4	4
旧情報	-	-	-	-	-	-	4	4
総合評価の平均	3.8	3.9	3.8	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0
「3以上の評価を良問」として評価	31/31科目 100%	31/31科目 100%	30/31科目 96.8%	31/31科目 100%	31/31科目 100%	31/31科目 100%	44/44科目等 100%	44/44科目等 100%

【資料8】

令和4～7年度大学入学共通テスト受験上の配慮許可者数

1 障害区分別内訳

障害区分	令和4年度共通テスト許可者数		令和5年度共通テスト許可者数		令和6年度共通テスト許可者数		令和7年度共通テスト許可者数	
視覚障害	115	(4)	102	(5)	130	(1)	124	(3)
聴覚障害	537	(4)	549	(4)	553	(3)	539	(9)
肢体不自由	296	(2)	366	(1)	313	(2)	311	(1)
病弱	898	(1)	933	(2)	940	(1)	1,142	(2)
発達障害	406	(4)	450	(3)	507	(6)	541	(4)
その他	1,433	(2)	1,649	(2)	1,520	(2)	1,744	(8)
合計	3,685	(17)	4,049	(17)	3,963	(15)	4,401	(27)

(注1) 重複障害の者は、程度が重い障害区分に計上。

(注2) ()は、出願しなかった者を外数で示す。

2 配慮事項別内訳

障害区分	配慮事項	令和4年度共通テスト許可者数	令和5年度共通テスト許可者数	令和6年度共通テスト許可者数	令和7年度共通テスト許可者数	
視覚障害	点字解答及び時間延長(別室)	連続方式	5	15	10	7
		音止め方式	1	2	3	4
	文字解答及び時間延長(別室)	連続方式	38	34	43	34
		音止め方式	12	4	8	10
	文字解答(別室)		7	2	6	4
	拡大文字問題冊子の配付	14ポイント	41	32	47	40
		22ポイント	29	19	30	21
その他(拡大鏡等の持参使用、座席指定等)		204	187	235	183	
聴覚障害	リスニングの免除	226	211	205	177	
	CDプレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方式等	213	236	222	220	
	手話通訳士等の配置及び注意事項等の文書による伝達	74	51	54	45	
	注意事項等の文書による伝達	189	186	200	196	
	その他(補聴器又は人工内耳の装用、座席指定等)	739	739	567	556	
肢体不自由	チェック解答及び時間延長(別室)	連続方式	25	26	17	29
		音止め方式	7	12	5	10
	チェック解答(別室)		24	32	38	22
	代筆解答及び時間延長(別室)	連続方式	4	3	5	5
		音止め方式	0	5	4	5
	代筆解答(別室)		0	1	3	1
	別室の設定		40	61	23	37
座席指定		116	139	109	101	
その他(車椅子の持参使用等)※2		887	1,022	909	873	
病弱	別室の設定	358	309	249	306	
	座席指定	560	653	671	677	
	その他(車椅子の持参使用等)※2	757	770	726	780	
発達障害	マークシート解答及び時間延長(別室)	連続方式	35	38	54	67
		音止め方式	10	7	15	18
	チェック解答及び時間延長(別室)	連続方式	17	10	18	14
		音止め方式	4	5	1	3
	チェック解答(別室)		39	41	45	43
	拡大文字問題冊子の配付	14ポイント	43	36	51	46
		22ポイント	10	13	16	14
別室の設定		226	254	253	252	
その他(注意事項等の文書による伝達等)※3		269	319	318	307	
その他	別室の設定	970	1,086	943	974	
	座席指定	395	444	430	454	
	その他(車椅子の持参使用等)※2	523	574	567	615	
	合計	7,097	7,578	7,100	7,150	

※1 配慮事項が複数の項目に該当する受験者がいるため、本表の合計と左記の障害別内訳の合計とは一致しない。

※2 他に、試験場への乗用車での入構、杖の持参使用、付添者の同伴等

※3 他に、付添者の同伴、座席指定等

【資料9】

令和3～6年度理事長裁量経費研究課題等一覧

通番	研究課題	配分額（千円）				期間
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	大学入学共通テスト本追モニターを利用した実験および調査	450				R3
2	良質の試験問題の作成に関する基礎研究	780				R3
3	アドミッション専門職の育成支援に関する実践研究	413				R3
4	令和7年度共通テストに対応した得点調整方法と成績提供方法の検討	725	1,360			R3～R4
5	大学入試をめぐる危機対応の体制構築にむけて-COVID-19の災厄を越えて-	1,018	910			R3～R4
6	海外の大規模大学入学共通試験における公平性ポリシー・ガイドラインに関する調査研究	1,231	1,060			R3～R4
7	入学定員管理の厳格化の影響に関する多角的検討	894	2,302	1,895		R3～R5
8	試験問題の解答プロセスや解答パターン等の検討に基づく妥当性研究の予備的検討	440	570	385		R3～R5
9	試験情報データの整備と活用に関する研究-大学入学共通テストにおける試験データの分析手引き-	1,256	1,000	1,000		R3～R5
10	大学で学ぶための基礎的学力の新たな評価測度の開発に関する研究	2,320	2,240	1,882		R3～R5
11	大学入学者選抜の改善に資するアーカイブの構築	5,227	1,370	2,530		R3～R5
12	出願時点の受験生の属性を用いた志願者動向の予測		1,468			R4
13	Computer Based Testingの技術標準に準拠した出題モジュールの開発		2,179	2,650		R4～R5
14	モバイル端末管理の機能を活用したCBT環境の簡易設定に関する研究		2,173	2,918		R4～R5
15	英語リスニングCBT問題の作成に関する測定論的研究		675	383		R4～R5
16	大学入学後の学修状況と共通試験との関連に関する追跡調査のフィージビリティ・スタディ			300		R5
17	共通テストに対応した得点調整方法の精緻化			800		R5
18	大学入試センターが行う個別大学の入試改善支援に関わる需要の検討				1,272	R6
19	共通テストに対応した得点調整方法の改善				300	R6
20	令和7年度大学入学共通テストに向けた試験情報データの整備と活用に関する業務				569	R6
21	旧教育課程による出題科目のモニター調査				4,690	R6
22	大学入学者選抜におけるフェアネス・マネジメントに関する研究				350	R6～R7
23	リスニング音源作成支援のための高品質テキスト音声合成を用いた調査研究				502	R6～R7
24	受験者BYOD端末へのCBT環境配布方法パッケージの確立と試行実験				956	R6～R7
25	試験問題形式と解答プロセスの関係に関する基礎的研究				372	R6～R7
26	大学入学後の学修状況と共通試験との関連に関する追跡調査研究				1,177	R6～R7
27	新しい時代の入学者選抜を駆動するための大学間連携によるCBTのスタンダード開発				3,592	R6～R8
	合計	14,754	17,307	14,743	13,780	

【資料 10】

令和3～6年度科学研究費補助金等 採択研究課題等一覧

<科学研究費補助金>

通番	研究種目 (審査区分)	研究課題	内定額(千円)				期間
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	基盤研究(C)	問題パターンと測定する能力に基づく客観テスト項目の指針の開発に関する研究	829	-	-	-	H30～R3
2	基盤研究(C)	大学生における対人葛藤の創造的調整を促進する介入モデルの開発と効果検証	700	700	700	-	R1～R5
3	若手研究	イギリスにおける多様な学習背景を持つ生徒の高大接続制度及びその質保証に関する研究	400	-	-	-	R1～R3
4	基盤研究(B)	教師採点データに抛らない深層学習に基づく記述式自動採点システムの開発	4,000	4,200	1,000	-	R2～R5
5	基盤研究(C)	緊縮財政下の英国における低所得層への高等教育進学支援：大学のアウトリーチを中心に	1,300	1,200	1,800	-	R2～R5
6	基盤研究(C)	多肢選択式非教科・科目型試験の妥当性と受験者集団の特徴抽出に関する研究	900	900	-	-	R2～R4
7	基盤研究(C)	教育測定データに基づく発達の・社会的な配慮が必要な児童生徒への支援方法の設計	1,100	700	500	-	R2～R5
8	基盤研究(C)	新しい大規模公的テストに有効な教育測定と教育診断のための統計モデルの開発	600	600	500	500	R2～R6
9	若手研究	多様な難易度の誤答選択肢を最適に配置した順序多肢選択式問題の開発と評価	800	600	500	-	R2～R5
10	基盤研究(A)	多様な受験者の高度テスト配慮を実現したCBT環境の開発と教育テスト実施改善の研究	3,700	7,700	10,900	7,000	R3～R7
11	基盤研究(C)	非教科型テストによる知識の活用能力の評価に関する研究	400	400	300	-	R3～R5
12	基盤研究(C)	教科科目型試験と能力評価型試験の構成概念的相互関係に関する実証的基礎研究	500	400	600	500	R3～R7
13	基盤研究(C)	客観テストの問題作成過程における作成指針と問題のレビューに関する研究	600	700	700	300	R3～R7
14	基盤研究(C)	測定精度の向上のための等質適応型テストの提案	2,100	500	600	-	R3～R5
15	研究活動スタート支援	日本の大学におけるDPルーブリックを用いた教育改善に関する研究	-	900	316	316	R3～R6
16	基盤研究(C)	センター試験・共通テストのデータを用いたアクションスリップの研究	-	500	400	400	R4～R6
17	挑戦的研究(萌芽)	異種テスト得点を等化するための手法の開発と評価	-	1,900	1,600	1,000	R4～R7
18	基盤研究(B)	手書き文字認識を組み込んだ記述式自動採点システムの開発と改良	-	-	5,300	4,200	R5～R7
19	基盤研究(C)	受験者特性を考慮した多肢選択式非教科・科目型試験の妥当性に関する研究	-	-	600	900	R5～R7
20	基盤研究(C)	大学入学者選抜における多面的総合的な評価に関する研究：ルーブリックの活用を中心に	-	-	700	700	R5～R7
21	基盤研究(C)	音声コミュニケーション能力測定における解答過程・項目特性の検証と問題作成支援	-	-	-	1,100	R6～R9
22	基盤研究(C)	英国高等教育における社会経済的弱者のための「学生ライフサイクルアプローチ」の研究	-	-	-	1,000	R6～R8
23	基盤研究(C)	数理計画法を用いた2段階等質適応型テストの提案	-	-	-	2,000	R6～R8
24	若手研究	選択肢トピックの定性・定量分析と共通尺度化による順序多肢選択式問題の開発と検証	-	-	-	600	R6～R10
25	研究活動スタート支援	大学の学びに必要な基本的能力を測る試験の分析法開発を通じた妥当性検証	-	-	-	900	R6～R7
合 計			17,929	21,900	27,016	21,416	

※1 通番1は令和2年度までの研究課題の延長申請分

※2 通番4の令和5年度は令和4年度までの研究課題の繰越分

※3 通番5及び通番16の令和5年度は令和4年度までの研究課題の延長申請分

※4 通番15の令和4年度は前任機関での執行分を含み、令和6年度は令和5年度までの研究課題の延長申請分

<JST 戦略的創造研究推進事業>

通番	研究種目 (審査区分)	研究課題	内定額(千円)				期間
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	SDGsの達成に向けた共創的研究 開発プログラム(シナリオ創出 フェーズ)	共創的支援を促進する視覚障害者のための3D造形物配信・出力エコシステムの構築	4,942	-	-	-	R1～R3
2	SDGsの達成に向けた共創的研究 開発プログラム(ソリューション創出フェーズ)	「誰もが知りたいもの、必要なものを自由に手に入れ触れられる社会」の創成に向けた、3Dモデル提供体制の開発と実装	5,440	23,000	23,000	11,500	R3～R6
合 計			10,382	23,000	23,000	11,500	

【資料 11】

研究成果への評価：学会等からの受賞

事業年度	氏名	書名・論題 / 受賞
令和3年度	内田 照久	ささやくシルエット——声の音色の純粹培養——／日本心理学会 令和3(2021)年度学術大会 特別優秀発表賞
	木村 拓也	大学入学共通テストの「国語」記述式問題を巡る受験対策の「戦略ゲーム」化／日本テスト学会 第15回大会 大会発表賞 ※共著
令和4年度	木村 拓也	学修成果の可視化と内部質保証：日本型 IR の課題／大学教育学会 「JACUE セレクション 2022」選定 ※編著
	南谷 和範	Candeco—視覚障害者が手放せない白杖で自分らしさを追求できるプラットホーム—／日本感性工学会 「かわいい感性デザイン賞（第10回）」 最優秀賞受賞
	寺尾 尚大	CBT 英語リスニング問題における動画・音声の提示方法が困難度・識別力・解答時間に及ぼす影響／日本テスト学会 大会発表賞（第16回）受賞
	宮澤 芳光	等質テスト構成の並列化技術を用いた2段階等質適応型テスト／日本テスト学会 大会発表賞（第16回）受賞
	南谷 和範	全方位カメラでの撮影とその後処理による視覚障害者の写真撮影支援／第78回電子情報通信学会 論文賞受賞
	寺尾 尚大	統計図表／Cover Graphic/Data Visualization Competition Award 受賞
令和5年度	南谷 和範	「SIGACCESS Best Paper Award 2023」受賞
	南谷 和範	「第15回デジタルモデリングコンテスト」審査員特別賞受賞
令和6年度	石岡 恒憲	「電気通信普及財団賞 テレコム学際研究賞（第40回）」奨励賞受賞
	椎名 久美子	「2023年度日本図学会賞」受賞
	南谷 和範	「International Digital Modeling Contest2024」審査員特別賞受賞
	南谷 和範	電気通信普及財団賞 テレコム学際研究賞（第40回）」入賞
	内田 照久	「錯覚・錯聴コンテスト（第16回）」入賞 日本基礎心理学会第43回大会
	寺尾 尚大	「大学入試学会論文賞第1号（2023-24年度）」受賞
	江幡 知佳	「日本教育制度学会紀要特別号優秀論文賞」受賞
	牧野 直道	「日本テスト学会論文賞（第18回）」受賞

【資料 12】

全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会の概要

	令和3年度(第 16 回)	令和4年度(第 17 回)	令和5年度(第 18 回)	令和6年度(第 19 回)
期 日	令和3年5月 20 日～22 日	令和4年5月 26 日～28 日	令和5年5月 18 日～20 日	令和6年5月 23 日～25 日
場 所	オンライン開催	オンライン開催	オンライン開催	オンライン開催
共 催	福岡大学	明治大学	北海道大学	大阪公立大学
大会概要				
自主企画セッション	—	—	—	「個別入試への「情報」の出題」
全体会1 (大学入試センターセミナー)	(part1) 入学定員管理の厳格化の影響— これまでとこれから— (part2) 共通試験の役割再考—センター 試験を振り返って—	変貌する高校教育現場 大学はど う応えるか	CBT(Computer Based Testing)に おける大学等機関の有機的な連 携に向けて (ミニセッション) 大学入試研究ジャーナルの更なる 充実に向けて	大学入学者に対する追跡調査研 究の現状と展望
全体会2	ポストコロナ時代に求められる入 試広報とは	探究活動を入試でどのように評価 するか	国際入試の現状と展望	見過ごされがちな高大接続課題: 不本意入学、ミスマッチ入学、学力 不足
全体会3	コロナ禍の下での大学入学者選 抜	私立大学の入試改革の現状と課 題—首都圏私立大学を中心に—	総合型・学校推薦型選抜における 多面的・総合評価の充実	入試問題の出題・採点ミスを防止 するしくみとは
研究会発表件数	54 件	45 件	58 件	52 件

※ 自主企画セッションは、令和6年度から開催している。

【資料 13】

固定的な経費の削減状況

(単位:千円)

	令和2年度 (基準額)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般管理費・事業費 (A)	13,076,414	11,641,658	11,346,849	11,174,217	12,226,557
うち変動費 (B)	3,853,614	3,826,694	3,716,887	3,431,530	3,613,930
大学配分実施経費	3,425,956	3,411,473	3,296,415	3,020,655	3,183,716
志願票データ入力・精査	61,270	61,270	69,616	69,616	75,288
検定料搬込手数料	140,119	128,508	128,248	126,058	129,919
成績通知経費	226,269	225,443	222,608	215,201	225,007
うち特殊業務経費 (C)	1,617,190	199,991	64,453	202,224	1,066,272
新型コロナウイルス感染症対応	677,303	129,580	6,348	0	0
施設・設備整備費	12,991	25,369	27,001	22,099	171,716
受託研究費等	5,792	8,998	7,710	17,548	12,654
英語リスニング見本用音声機器	0	18,775	0	0	0
パソコン用ソフトウェアの更新	0	6,820	8,491	7,612	7,735
講師寄宿舎境界確定等、地歴調査	0	5,940	0	0	0
謝金システム改修	0	4,510	0	0	0
試験問題冊子等輸送用コンテナの更新	57,057	0	0	39,809	68,244
制度改正等に伴う試験情報システム改修費	274,904	0	0	0	0
英語成績提供システム及び記述式試験の導入見送りに伴う損害賠償	589,143	0	0	0	0
防犯カメラシステム機器の購入	0	0	4,400	0	0
ノートパソコン50台の購入	0	0	9,570	0	0
寄宿舎物品の移動・廃棄	0	0	933	0	0
電子出願システム開発業務、L2VPN設定・構築業務、Microsoft Azure提供業務	0	0	0	43,472	0
ノートパソコン510台の購入	0	0	0	65,452	0
紙枚数計数機2台	0	0	0	2,486	0
事業第一課・事業第三課事務室移転に伴う経費	0	0	0	2,283	0
個室ワークスペース(2台)の購入	0	0	0	1,463	0
紙枚数計数機7台	0	0	0	0	8,168
電子出願システム開発等業務、Microsoft Azure提供業務	0	0	0	0	711,668
「英語(リスニング)」用音源制作に係る録音関係機材の更新	0	0	0	0	10,384
経過措置対応印刷経費(補助金充当分を除く)	0	0	0	0	74,177
分科会用オフィスチェア(150脚)の購入	0	0	0	0	1,526
うち退職手当 (D)	51,726	83,113	36,224	22,076	64,194
固定的な経費 (A) - (B) - (C) - (D)	7,553,884	7,531,861	7,529,284	7,518,386	7,482,161
対令和2年度					
増減額		▲ 22,023	▲ 24,600	▲ 35,498	▲ 71,723
効率化		▲ 0.29%	▲ 0.33%	▲ 0.47%	▲ 0.95%

【資料 14】

契約に係る規程類について

契約に関する基準(包括的随意契約条項、公益法人随意契約条項、指名競争契約限度額、随意契約限度額、予定価格の作成を省略できる金額、公告期間)は、国と同基準としている。

事 項	国の基準			大学入試センターの基準
	包括的随意契約条項	条項無		
公益法人随意契約条項	条項無			同左
指名競争契約限度額	工事又は製造の請負契約	予定価格が	指名競争契約限度額	工事又は製造の請負契約
	財産の買入契約	予定価格が	300万円を超えない	財産の買入契約
	物件の借入契約	予定賃借料の年額又は総額が	160万円を超えない	物件の借入契約
	財産の売払契約	予定価格が	100万円を超えない	財産の売払契約
	物件の貸付契約	予定賃貸料の年額又は総額が	50万円を超えない	物件の貸付契約
	その他契約	予定価格が	200万円を超えない	その他契約
随意契約限度額	工事又は製造の請負契約	予定価格が	随意契約限度額	工事又は製造の請負契約
	財産の買入契約	予定価格が	160万円を超えない	財産の買入契約
	物件の借入契約	予定賃借料の年額又は総額が	80万円を超えない	物件の借入契約
	財産の売払契約	予定価格が	50万円を超えない	財産の売払契約
	物件の貸付契約	予定賃貸料の年額又は総額が	30万円を超えない	物件の貸付契約
	その他契約	予定価格が	100万円を超えない	その他契約
予定価格の作成を省略できる金額	予定価格が100万円を超えない随意契約			同左
公告期間	入札期日の前日から起算して10日前			同左

〔主な契約に係る規程〕

- ・ 独立行政法人大学入試センター会計規則
- ・ 独立行政法人大学入試センター契約事務取扱規則

【資料 15】

契約事務執行・審査体制

契約執行・審査

【審査】

(契約担当役)

理事

(代行機関)

総務部長

(代行機関)

財務課長

補佐
2名

総務係

係長 1名
係員 2名

総務係の事務分掌

○会計の検査及び監査に関すること。

契約その他収入又は支出の原因となる行為のうち、その予定価格が5,000万円未満のものに係る事務

契約その他収入又は支出の原因となる行為のうち、その予定価格が500万円未満のものに係る事務

検査(契約金額が200万円以上)及び検査調書の作成

契約調達係

係長 1名
係員 2名
事務補佐員 2名

契約調達係の事務分掌

○物件費、役務費等に係る契約に関すること。

施設管理係

係長 1名

施設管理係の事務分掌

○工事費等の実施計画及び契約に関すること。
○不動産の売却、賃借、交換及び寄付受入に関すること。

- | | |
|--------|----------------------|
| 契約調達係長 | (1) 予定価格調書案の作成 |
| 及び | (2) 業者選定案の作成 |
| 施設管理係長 | (3) 見積書の徴取 |
| | (4) 発注の連絡 |
| | (5) 監督 |
| | (6) 検査(契約金額が200万円未満) |
| | (7) 請求書の受理 |

契約監視委員会

契約内容の点検等

監事 2名

外部有識者 3名

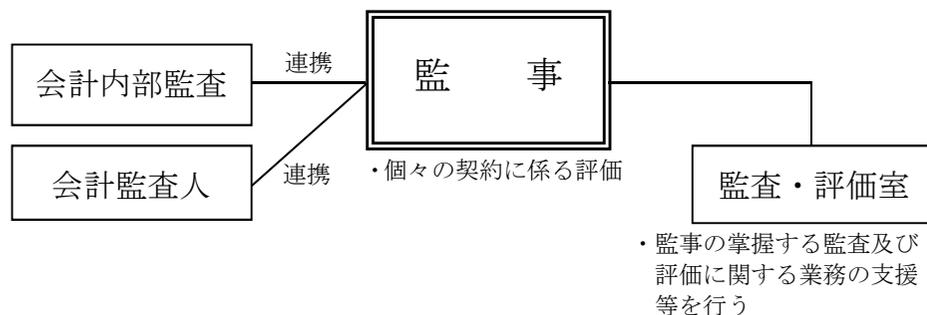
会計内部監査

理事長に命じられた監査員により、下記事項を監査する。

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------------|
| (1) 会計経理に関する規則等の適用に関する事項 | (7) 契約に関する事項 |
| (2) 予算決算に関する事項 | (8) 旅費に関する事項 |
| (3) 収入支出に関する事項 | (9) 寄附金に関する事項 |
| (4) 債権に関する事項 | (10) 帳簿及び証拠書類に関する事項 |
| (5) 物品に関する事項 | (11) 科学研究費補助金等のセンターが経理を委託された経費の経理に関する事項 |
| (6) 固定資産に関する事項 | (12) その他理事長が必要と認める事項 |

【資料 16】

監事監査のチェック体制図



○ 監事による個々の契約の合規制等に係るチェックプロセス

(1) 月次監査

- ① 会計に関して毎月行う月次監査において、監査対象月に締結した 100 万円以上の契約について監査
- ② 個別具体的チェック方法
 - ・ 国と同じ少額随意契約基準額である会計規定を遵守し、一般競争入札等を実施しているか
 - ・ 少額随意契約基準額を超える随意契約の場合、会計規定の随意契約基準を遵守し、かつ真にやむを得ない場合であるか

(2) 年次監査

- ① 国と同じ少額随意契約基準額を超える契約について監査
- ② 個別具体的チェック方法
 - ・ 国と同じ少額随意契約基準額である会計規定を遵守し、一般競争入札等を実施しているか
 - ・ 少額随意契約基準額を超える随意契約の場合、会計規定の随意契約基準を遵守し、かつ真にやむを得ない場合であるか

【資料 18】

独立行政法人大学入試センター人事基本計画について (令和3年3月31日理事長裁定)

人事に関する基本的な計画を次のとおり策定し、人材の確保及び適正配置を行うとともに職員の資質向上を図るため、大学等との人事交流を行う。また、大学等を取り巻く環境が変化する中で、独立行政法人大学入試センター（以下「センター」という。）が期待されている役割を担うために必要な能力や専門的能力を伸長させる研修等の人材育成に向けた取組を積極的に行う。

1. 人材の確保について

- (1) センターの将来を担うプロパー職員の計画的な採用を図る。
- (2) 高い専門的資質能力を備えた人材の確保の方策を検討する。
- (3) 「障害者の雇用の促進等に関する法律」（昭和35年法律第123号）及び障害者に対する差別の禁止に関する規定に定める事項に関し、事業主が適切に対処するための指針（平成27年厚生労働省告示第116号）を踏まえ、取り組む。
- (4) 「男女共同参画基本計画（第5次）」（令和2年12月25日閣議決定）を踏まえ、男女雇用機会均等の推進に努める。

2. 適正配置と人員の配分について

- (1) 組織の業務を精査し、必要に応じて組織の見直しを行い、センター全体として適正な人員の配分を行う。また、センターの業務の特殊性に配慮しつつ、必要に応じて外部委託等を活用するよう努める。
- (2) 業務の性質及び当該職員の能力・適性及び希望等を総合的に判断し、適切に職員を配置する。
- (3) 上位の職への登用に当たっては、適材適所によるとともに、意欲と能力のある優秀な職員の登用を着実に推進する。
- (4) 女性職員の指導的地位への登用と活躍の場の拡大に努める。

3. 人材育成について

- (1) 職員の異動については、センターの将来を担う専門的知識を持つ人材を育成するため、計画的に業務を経験させる。なお、異動の時期については、専門的知識の習得に配慮するとともに、特定の部署に偏らないよう努める。
- (2) 研修計画を策定し、企画力の向上及び専門知識の習得等を目的として、職員の職位、実務経験等に応じて、OJTのほか外部団体の研修プログラムも活用しながら、各種研修に職員を積極的に参加させるほか、職務に関連する専門的知識・理解を得ることを目的として、センターで企画・主催する研修についても内容の充実に努める。
- (3) 大学入試及び学校教育特に大学教育に関し、職員が専門的知識・理解を得ることを目的とした研修セミナーを開催する。
- (4) 職務に関連する知識の習得、資格取得を奨励する環境を整え、職員の自己啓発を促す。

4. 人事交流について

- (1) 国立大学等と計画的に人事交流を行い、その実施の過程を通して、交流職員の広い視野を養うとともに資質向上を図る。

5. 雇用環境整備について

- (1) 「次世代育成支援対策推進法」（平成15年法律第120号）及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（平成27年法律第64号）を踏まえ、職業生活と家庭生活の両立のために、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の計画的使用について、積極的に取り組み、健康の保持・増進、ゆとりある生活の実現や業務能率の向上を図る。
- (2) 健康の保持増進
職員の心身の健康管理対策の充実に努める。

6. 給与水準について

- (1) 地域・学歴勘案ラスパイレス指数が100を超えないように努める。

【資料 19】

独立行政法人通則法に基づく情報公開実施状況

項 目	根拠法	実 施 状 況
役員の任命	通則法 第20条第4項	令和4年4月1日 新理事長、新理事就任 令和7年4月1日 新理事就任 令和7年4月9日 文部科学大臣に新理事就任を届出
中期計画 ・年度計画	通則法 第30条第4項 第31条第1項	令和3年3月31日 文部科学大臣に令和3事業年度計画を提出 令和3年4月 事務所に据え置くとともに、ホームページに掲載 令和4年3月31日 文部科学大臣に令和4事業年度計画を提出 令和4年4月 事務所に据え置くとともに、ホームページに掲載 令和5年3月31日 文部科学大臣に令和5事業年度計画を提出 令和5年4月 事務所に据え置くとともに、ホームページに掲載 令和6年3月29日 文部科学大臣に令和6事業年度計画を提出 令和6年4月 事務所に据え置くとともに、ホームページに掲載 令和7年3月31日 文部科学大臣に令和7事業年度計画を提出 令和7年4月 事務所に据え置くとともに、ホームページに掲載
財務諸表等	通則法 第38条第3項	令和3年6月23日 文部科学大臣に提出 令和3年8月31日 文部科学大臣が認可 令和3年9月 事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和3年11月 官報公告 令和4年6月30日 文部科学大臣に提出 令和4年8月18日 文部科学大臣が認可 令和4年8月 事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和4年10月 官報公告 令和5年6月30日 文部科学大臣に提出 令和5年7月13日 文部科学大臣が認可 令和5年7月 事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和5年9月 官報公告 令和6年6月28日 文部科学大臣に提出 令和6年7月8日 文部科学大臣が認可 令和6年7月 事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和6年9月 官報公告
役員給与規則 役員退職手当 規則	通則法 第50条の2 第2項	令和3年10月31日 役員退職手当規則を一部改正 令和3年11月5日 文部科学大臣に役員退職手当規則を届出 役員退職手当規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和5年12月31日 役員給与規則を一部改正 令和6年1月10日 文部科学大臣に役員給与規則を届出 役員給与規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和7年2月28日 役員給与規則を一部改正 令和7年3月14日 文部科学大臣に役員給与規則を届出 役員給与規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載

職員給与規則 職員退職手当規則	通則法 第50条の10 第2項	令和3年11月30日	職員給与規則、職員再雇用規則を一部改正
		令和3年12月3日	文部科学大臣に職員給与規則、職員再雇用規則を届出 職員給与規則、職員再雇用規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和4年3月31日	職員再雇用規則を一部改正
		令和4年4月4日	文部科学大臣に職員再雇用規則を届出 職員再雇用規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和4年5月31日	職員給与規則、職員再雇用規則の一部改正
		令和4年6月2日	文部科学大臣に職員給与規則、職員再雇用規則を届出 職員給与規則、職員再雇用規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和4年9月30日	職員給与規則を一部改正
		令和4年10月3日	文部科学大臣に職員給与規則を届出 職員給与規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和4年12月31日	職員給与規則、職員再雇用規則の一部改正
		令和5年1月4日	文部科学大臣に職員給与規則、職員再雇用規則を届出 職員給与規則、職員再雇用規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和5年12月31日	職員給与規則、職員再雇用規則を一部改正
		令和6年1月10日	文部科学大臣に職員給与規則、職員再雇用規則を届出 職員給与規則、職員再雇用規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和6年2月29日	職員退職手当規則の一部改正
		令和6年3月26日	文部科学大臣に職員退職手当規則を届出 職員退職手当規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和6年3月29日	職員給与規則の一部改正
令和6年4月11日	文部科学大臣に職員給与規則を届出 職員給与規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載		

		令和7年2月28日	職員給与規則、職員再雇用規則の一部改正
		令和7年3月14日	文部科学大臣に職員給与規則、職員再雇用規則を届出 職員給与規則、職員再雇用規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
契約事務取扱規則	通則法第49条	令和6年12月31日	契約事務取扱規則を一部改正
		令和7年1月8日	文部科学大臣に契約事務取扱規則を届出 契約事務取扱規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載
		令和7年2月28日	予算決算及び出納事務取扱規則の一部改正
		令和7年3月14日	文部科学大臣に予算決算及び出納事務取扱規則を届出 予算決算及び出納事務取扱規則を事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載

	文部科学大臣へ届出／認可申請	官報掲載	事務所備え置き	ウェブサイト掲載
役員の任命	—	—	—	—
業務方法書	○	—	○	○
中期計画	○	—	○	○
年度計画	○	—	○	○
事業報告書	○	—	○	○（一部を除く）
財務諸表	○	○	○	○
内部規則	役員給与規則 役員退職手当規則	○	—	○
	職員給与規則 職員退職手当規則	○	—	○
	契約事務取扱規則	○	—	○